

令和2年度 第1回豊川市公契約審議会 議事録

- 1 日時
令和2年11月10日（火） 午後1時00分～午後2時25分
- 2 会場
豊川市役所 委員会室
- 3 出席者
委員
渡辺 裕一郎（愛知県社会保険労務士会 三河東支部）
大村 幸司（豊川商工会議所 建設関連部会長）
酒井 雅喜（日本労働組合総連合会 愛知県連合会 三河東地域協議会事務局長）
長坂 和俊（愛知県労働者福祉協議会 東三河支部長）
長谷川 完一郎（豊川商工会議所 専務理事）
事務局
財産管理監 飛安 毅
総務部次長 木本 秀史
総務部契約検査課課長 小島 一成
総務部契約検査課課長補佐 林 健史
総務部契約検査課契約係長 鬼頭 貴子
- 4 会議の公開の可否
公開
- 5 傍聴者
なし

1 開会

2 委員委嘱

3 財産管理監あいさつ

4 委員紹介

各委員自己紹介

5 豊川市公契約審議会について

資料1を事務局より説明

質疑・意見等なし

6 会長の選任について

7 副会長の選任について

公契約条例第17条第2項に基づき、会長に金井委員、副会長に渡辺委員を選任しました。

会長の金井委員が欠席のため、公契約条例第17条第4項に基づき、副会長の渡辺委員が議事を進行しました。

8 令和元年度審議会の答申について

資料2を事務局より説明

質疑・意見等なし

9 特定公契約の状況について

(1) 令和元年度、令和2年度（9／30時点）特定公契約一覧表

資料3を事務局より説明

質疑・意見等

【委員】

説明の中で業務委託1,000万以上とありましたが、1,000万を割っている予定価格のものがあるようですが、これについてはいかがでしょうか。

【事務局】

公園の樹木管理作業委託で、地区を分けたことで結果的に1,000万以下となっていますが、本来であれば該当する業務であり、地区によって該当しないものがある

のでは異なってしまいますので、全部同じ扱いにするということで対象にしています。

（２）アンケート結果（令和元年度の労働環境確認対象業者）

資料４を事務局より説明

質疑・意見等

【委員】

回答数が建設工事１２者、業務委託７者ということですが、アンケート結果を見ますと数に差異があるようですが、いかがでしょうか。

【事務局】

複数回答可にしている設問です。

【副会長】

新型コロナウイルス感染症の影響についての設問もありますが、いかがでしょうか。

【委員】

アンケート実施は７～８月頃ということですが、今の状況としては、影響が出ていると思って間違いないと思います。事務所や工場を予定していた案件が、大体半年から１年先に延びていますし、住宅の受注も自粛期間は情報すら入って来ないというような状況でしたので、すでに影響は出ていると判断しております。

【委員】

あくまでも事業者のアンケート結果ということでしょうか。

【事務局】

事業者の回答ということになるので、実際に現場で働いている方の声は反映されていないものですから、労働者や下請業者まで周知していないといけないということで、今後、そういったアンケートを検討していきたいと考えております。

【委員】

回答率が１００％でも良いと思いますが、その辺りの指導はいかがですか。

【事務局】

自由な意見をいただくということで無記名で実施しているので、そこまで追求していません。１００％回答いただきたいのが本当のところですので、もう少し回答率を上げるような方法を考えていきたいと思います。

【副会長】

他にはよろしいでしょうか。それでは、アンケートについては、なるべく回答率１００％に近づけるということと、従業員側から採る努力をするということによろしいでしょうか。

10 議題

(1) 労働報酬下限額について

資料5中「労働報酬下限額設定区分」について事務局より説明
質疑・意見等

【委員】

4ページに「該当なし」とありますが、元請の従業員がいないということですか。

【事務局】

設計労務単価の設定が実際に現場で働かれる作業員が対象になっていまして、元請の従業員としては、現場代理人などの監理する立場の人がいても作業する人がいない場合は「該当なし」となっています。作業員がいる場合は「普通作業員」が多いと思います。

【委員】

下請に回して監理するだけということだと、設計労務単価の何%というのは、ここからは見えないということですか。

【事務局】

元請としての作業員の中で最低単価の方を労働環境確認書で出していただいていて、下請には同じようにやってくださいと要請するということになっていますので、元請としての表示しかないことになります。

【委員】

元請で作業員を直接抱えているのは土木の方が多くて、建築はあまりいなかったりするんで、この「該当なし」は建築系の業者が多いのかなという気はします。

【委員】

今回は2%の引き上げで77%が妥当ということですが、最終的にはどれくらいを目標に考えていますか。

【事務局】

3ページの表を見ていただくと、豊川市が77%にしても一番下ということになります。高いところだと東京の方で90%がありますが、企業の規模などの考慮も必要です。大企業、中企業、小企業でかなり差があるものですから、目標を具体的にどこまでというのは言えないところがありますが、80%くらいまではと考えております。

【事務局】

近隣の豊橋市で80%なので、動向を見据えて検討していかないといけないと思っています。

(2) 労働報酬下限額の取扱いについて

資料 5 中「労働報酬下限額の取扱いについて」を説明
質疑・意見等なし

1 1 閉会

【副会長】

以上を持ちまして、令和 2 年度第 1 回豊川市公契約審議会を終了します。ありがとうございました。